

2025 年 3 月

TG/182/4 2018-09-20 に準拠

グズマニア属

Guzmania

(*Guzmania* Ruiz et Pav.)

グズマニア属審査基準

I. 審査基準の対象 (Subject of these Guidelines)

この審査基準は、パイナップル科 (Bromeliaceae) グズマニア属 (*Guzmania* Ruiz et Pav.) の全ての品種に適用する。

II. 提出種苗 (Material Required)

- i) 種苗の形態 発根苗
- ii) 提出時期 審査当局が指定する時期
- iii) 数量 種子繁殖性品種の場合 50 個体
栄養繁殖性品種の場合 30 個体
- iv) 提出する種苗は、重要な病害虫に汚染されていない十分に健全なものであること。
- v) 提出種苗は審査当局が指示した場合を除き薬剤、その他の処理をしていないものであること。もし、処理が行われている場合はその処理の詳細について記載すること。

III. 試験の実施 (Conduct of Tests)

- i) 栽培条件 特性の確認が十分にできる正常な生育が可能な条件下で実施する。
- ii) 最低供試個体数 種子繁殖性品種 40 個体
栄養繁殖性品種 20 個体
- iii) 栽培期間 1 生育周期
- iv) 調査方法
調査個体数 特に指示がない限り、種子繁殖性品種の場合は植物体 38 個体又は各個体から採取した部分 38 個について、栄養繁殖性品種の場合は植物体 19 個体又は各個体から採取した部分 19 個とする。
均一性は供試した全ての個体で判定する。
調査時期等 特性表の調査方法の欄の(a)～(d)の記号によって示された調査方法の詳細は、以下のとおりである。
(a)植物体、葉、ほう、花序、花ほうに関する調査は、花序の着花部の中央 3 分の 1 の花が開いているときに行う。花ほうに関する調査は、分解しなければ評価できない場合は分解して行う。
(b)葉の調査は、完全に展開した最大葉について行う。
(c)主な色は、表面積が最も大きい色である。主な色と二次色の面積が同程度である場合は、より濃い色を主な色とする。
(d)ほうに関する調査は、花柄を三等分した中央の最大のほうで行う。
- v) 特別な試験 特別な条件下でのみ発現する特性があり、出願者が試験方法等を添えて申告し、審査当局がこれに同意した場合は実施することがある。

IV. 判定基準 (Standards for Decisions)

判定は、品種登録出願審査等要領の区別性、均一性及び安定性 (DUS) 審査のための一般基準に基づくものとする。

なお、均一性の判定について、栄養繁殖性品種及び自家受粉品種においては、母集団標

準 1%、受容確率 95%を適用し、UPOV の TGP/8 文書の 8.1.10 節の図表 5 により判定する。供試個体数が 20 の場合、許容される異型個体数は 1 である。供試個体数が 40 の場合、許容される異型個体数は 2 である。

他家受粉品種及び交雑品種においては、上記一般基準の第 4 の 2 (2) 及び (3) をそれぞれ適用する。

V. グループ分けに使用する形質 (Grouping of Varieties)

- i) 葉群の高さ (形質 1)
- ii) 葉身の表面の斑の有無 (形質 11)
- iii) ほうの複色 (形質 23)

Gr. 1: 白
Gr. 2: 黄
Gr. 3: 橙
Gr. 4: 赤
Gr. 5: 赤紫
Gr. 6: 紫

- iv) 花序の型 (形質 25)
- v) 花序の葉に対する位置 (形質 26)
- vi) 花ほうの表面の主な色 (形質 36)

Gr. 1: 白
Gr. 2: 黄
Gr. 3: 橙
Gr. 4: 赤
Gr. 5: 赤紫
Gr. 6: 紫

- vii) 1 花ほうあたりの花数 (形質 39)

VI. 特性表で使用する記号の説明 (Legend)

G : グループ分けに使用する形質
(*) : 品種記載の国際調和のための調査形質
QL : 質的形質
QN : 量的形質
PQ : 擬似の質的形質
(+) : VIII に特性表の説明図等を示す

MG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として測定記録

MS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の測定記録

VG : 植物体あるいは植物体の一部を集団として観察記録

VS : 植物体あるいは植物体の一部の個々の観察記録

必須形質：原則、必ず評価しなければならない形質であり、選択形質以外の全ての形質のため、特性表の備考欄の記載は省略される。

選択形質：種苗法施行規則第5条第2項に定める出願品種が当該形質によって他の品種と明確に区別されないと出願者が思料する場合に、当該形質に係る特性を願書に記載しないことができる形質。特性表の備考欄に付記される。

状態区分

質的形質及び擬似の質的形質の場合、全ての状態が特性表に記載してある。しかし、5階級以上の状態がある量的形質の場合、省略した状態が用いられることがある。例えば、9階級の状態による量的形質の場合、審査基準の状態は、以下のとおりに略されることがある。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
小	small	3
中	medium	5
大	large	7

しかし、以下の9階級の状態を品種の記述として使用できるが、その場合には適切に使用するよう留意する。

状態 (State)		階級 (Note)
(日本語)	(English)	
極小	very small	1
かなり小	very small to small	2
小	small	3
やや小	small to medium	4
中	medium	5
やや大	medium to large	6
大	large	7
かなり大	large to very large	8
極大	very large	9

VII. 特性表 (Table of Characteristics)

形質 番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
1	1	QN (*) (+) G	葉群の高さ	Plant: height	地際から葉群の最頂部までの高さ	測定 cm MS (a)	3 5 7	低 中 高	short medium tall	トーチ	
2	2	QN (*) (+)	株幅	Plant: width	株の最大幅	測定 cm MS (a)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad		
3	3	QN	葉の数	Plant: number of leaves	株の葉数 (分枝がある場合は、主茎のみの葉数)	測定 MS (a)	3 5 7	少 中 多	few medium many	ラナ	
4	4	QN (+)	葉しょうの長さ	Leaf sheath: length	葉しょうの長さ	測定 cm MS (a) (b)	1 2 3	短 中 長	short medium long	ラナ	
5	5	QN (+)	葉しょうの幅	Leaf sheath: width	葉しょうの幅	測定 cm MS (a) (b)	1 2 3	狭 中 広	narrow medium broad	ラナ	

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
6	6	QN (*) (+)	葉身の長さ	Leaf blade: length	葉身の長さ	測定 cm MS (a) (b)	3 5 7	短 中 長	short medium long	トーチ	
7	7	QN (*) (+)	葉身の幅	Leaf blade: width	葉身の最大幅	測定 cm MS (a) (b)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	ラナ	
8	8	PQ (*) (+)	葉身の先端部の形	Leaf blade: shape of apex	葉身の先端部の形	観察 VG (a) (b)	1 2 3	鋭尖形 鋭形 鈍形	acuminate acute obtuse	ラナ	
9	9	PQ (*)	葉身の表面の主な色	Leaf blade: main color of inner side	葉身の表面の主な色（斑を除く。）	観察 VG (a) (b) (c)	1 2 3 4	淡緑 緑 濃緑 青緑	light green medium green dark green medium blue green	トーチ	
10	10	QN (*)	葉身の表面のアントシアニン着色	Leaf blade: anthocyanin coloration of basal half of inner side	葉身の表面の基部側1／2のアントシアニンの着色	観察 VG (a) (b)	1 3 5 7 9	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong		

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
11	11	QL (*) G	葉身の表面の斑の有無	Leaf blade: variegation of inner side	葉身の表面の斑の有無	観察 VG (a) (b)	1 9	無 有	absent present		
12		PQ	葉身の表面の斑の色	Leaf blade: color of variegation of inner side	葉身の表面の斑の色	観察 VG (a) (b)		RHS カラーチャート色 票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
13		PQ (+)	葉身の表面の斑の分布	Leaf blade: distribution of variegation of inner side	葉身の表面の斑の分布	観察 VG (a) (b)	1 2 3 4	中央部 周縁部 先端部 全体	central at margin at tip throughout		
14		PQ (+)	葉身の表面の斑の型	Leaf blade: pattern of variegation of inner side	葉身の表面の斑の型	観察 VG (a) (b)	1 2 3 4 5	一様又はほぼ一様 斑点 不整形の斑点 条 横縞	solid or nearly solid spotted blotched striped banded		
15	12	PQ	葉身の裏面の主な色	Leaf blade: main color of outer side	葉身の裏面の主な色（斑を除く。）	観察 VG (a) (b) (c)	1 2 3 4	淡緑 緑 濃緑 青緑	light green medium green dark green medium blue green	トーチ	

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
16	13	QN (*)	葉身の裏面のアントシアニンの着色	Leaf blade: anthocyanin coloration of outer side	葉身の裏面のアントシアニンの着色	観察 VG (a) (b)	1 3 5 7 9	無又は極弱 弱 中 強 極強	absent or very weak weak medium strong very strong		
17	14	PQ	葉身の裏面のアントシアニンの着色の型	Leaf blade: pattern of anthocyanin coloration of outer side	葉身の裏面のアントシアニンの着色の型	観察 VG (a) (b)	1 2 3	ばかし 縞状 ばかし及び縞状	as a flush in stripes as a flush and in stripes		
18	15	QN (+)	ほうの数	Peduncle: number of bracts	花序の花のない部分のほうの数	測定 MS (a)	3 5 7	少 中 多	few medium many	Misty	
19	16	QN (*)	ほうの長さ	Peduncle: length of bract	花序の花のない部分のほうの長さ	測定 cm MS (a) (d)	3 5 7	短 中 長	short medium long	Misty	
20	17	QN	ほうの幅	Peduncle: width of bract	花序の花のない部分のほうの最大幅	測定 cm MS (a) (d)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	Misty	

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
21	18	QN	ほうの緑色の濃 淡	Peduncle: intensity of green color of bract	花序の花のない部分のほうの裏面（下面もしくは外面）の緑色の濃淡	観察 VG (a) (d)	3 5 7	淡 中 濃	light medium dark		
22	19	QN (*) (+)	複色を持つ最も 下位のほうの位置	Peduncle: position of first bi-colored bract	裏面（下面もしくは外面）に複色（緑色を除き表面積が最も大きい色）を持つ最も下位のほうの位置	観察 VG (a)	1 2 3	基部 1/3 中央部 1/3 先端部 1/3	at basal third middle third at distal third		
23	20	PQ (*) G	ほうの複色	Peduncle: secondary color of bract	花序の花のない部分のほうの裏面（下面もしくは外面）の複色	観察 VG (a) (d)		RHS カラーチャート色 票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
24	21	QN	ほうの複色の大きさ	Peduncle: area of secondary color of bract	花序の花のない部分のほうの裏面（下面もしくは外面）の複色の大きさ	観察 VG (a) (d)	1 2 3	小 中 大	small medium large	トーチ	
25		PQ (+) G	花序の型	Inflorescence: type	花序の型	観察 VG (a)	1 2 3 4 5	リングラータ 型 ムサイカ型 モノスタキア 型 アコリフォリア 型 ザーニー型	lingulata type musaica type monostachia type acorifolia type zahnii type		

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
26	22	QN (*) G	花序の葉に対する位置	Inflorescence: position in relation to leaves	葉群の最頂部に対する花序の先端の位置	観察 VG (a)	1 2 3	下位 同位 上位	below same level above	トーチ	
27	23	QN (*) (+)	花序の長さ	Inflorescence: length	地際から花序の先端までの長さ	測定 cm MS (a)	1 2 3 4 5 6 7 8 9	極短 かなり短 短 やや短 中 やや長 長 かなり長 極長	very short very short to short short short to medium medium medium to long long long to very long very long	ラナ	
28	24	QN (*) (+)	花序の着花部の長さ	Inflorescence: length of flowering part	花序の着花部の長さ	測定 cm MS (a)	3 5 7	短 中 長	short medium long		
29	25	QN (*) (+)	花序の着花部の直径	Inflorescence: diameter of flowering part	花序の着花部の最大幅	測定 cm MS (a)	3 5 7	小 中 大	small medium large	ラナ	
30	26	QN (*) (+)	花序の花ほうの数	Inflorescence: number of floral bracts	花ほう（花序の着花部のほう）の数	測定 MS (a)	3 5 7	少 中 多	few medium many	ラナ	

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
31	27	QN (+)	花ほうの長さ	Floral bract: length	最長花ほうの長さ	測定 cm MS (a)	3 5 7	短 中 長	short medium long	トーチ ラナ	
32	28	QN (*) (+)	花ほうの幅	Floral bract: width	最長花ほうの最大幅	測定 cm MS (a)	3 5 7	狭 中 広	narrow medium broad	ラナ	
33	29	QN (+)	花ほうの先端部の幅	Floral bract: width of apex	最長花ほうの先端部の幅	観察 VG (a)	1 2 3	狭 中 広	narrow medium broad	トーチ	
34	30	PQ (*)	花ほうの裏面の主な色	Floral bract: main color of outer side	最長花ほうの裏面（下面）の主な色	観察 VG (a) (c)		RHS カラーチャート色 票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
35	31	PQ (*)	花ほうの裏面の二次色	Floral bract: secondary color of outer side	最長花ほうの裏面（下面）の二次色	観察 VG (a) (c)		RHS カラーチャート色 票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
36	32	PQ (*) G	花ほうの表面の主な色	Floral bract: main color of inner side	最長花ほうの表面（上面）の主な色	観察 VG (a) (c)		RHS カラーチャート色 票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		

形質番号	U P O V No.	記 号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査 方法	階 級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備 考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
37	33	PQ	花ほうの表面の 二次色	Floral bract: secondary color of inner side	最長花ほうの表面（上 面）の二次色	観察 VG (a) (c)		RHS カラーチャート色 票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
38	34	QN (+)	花ほうの縦断面 の曲がり	Floral bract: curvature of longitudinal section	花ほうの縦断面の曲がり	観察 VG (a)	1 2 3 4	平 やや外曲 外曲 かなり外曲	straight slightly recurved moderately recurved strongly recurved		
39	35	QN (*) (+) G	1 花ほうあたりの 花数	Floral bract: number of flowers per bract	1 花ほうあたりの花数	観察/ 測定 VG/ MG/ MS (a)	3 5 7	少 中 多	few medium many	ラナ	
40	36	QN (+)	前出葉の長さ	Prophyll: length	最大前出葉の長さ	測定 mm MG/ MS (a)	1 2 3	短 中 長	short medium long	ラナ	
41	37	QN (+)	前出葉の幅	Prophyll: width	最大前出葉の最大幅	測定 mm MG/ MS (a)	1 2 3	狭 中 広	narrow medium broad	ラナ	

形質番号	UPOV No.	記号	形 質 (Characteristics)		定 義	調査方法	階級	状 態 (State)		標準品種 (Ex.Var.)	備考
			(日本語)	(English)				(日本語)	(English)		
42	38	PQ	前出葉の主な色	Prophyll: main color	最大前出葉の主な色	観察 VG (a) (c)		RHS カラーチャート色 票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
43		PQ	がくの色	Flower: color of calyx	花のがくの色	観察 VG (a) (c)		RHS カラーチャート色 票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
44	39	PQ (*) (+)	花冠の先端部の色	Flower: color of the apex of the corolla	花冠の先端部の色	観察 VG (a)		RHS カラーチャート色 票番号による	RHS Colour Chart (indicate reference number)		
45	40	PQ	子房の色	Ovary: color	子房の色	観察 VG (a)	1 2 3	白 黄 緑	white yellow green	トーチ	
46	41	PQ	花柱の色	Style: color of distal half	花柱の先端側 1 / 2 の色	観察 VG (a)	1 2 3	白 黄 緑	white yellow green		
47	42	PQ	柱頭の色	Stigma: color	柱頭の色	観察 VG (a)	1 2 3	白 黄 緑	white yellow green	トーチ	

標準品種トーチ、ラナ、Misty は (株) ハクサンから入手

VIII. 特性表の説明 (Explanations on the Table of Characteristics)

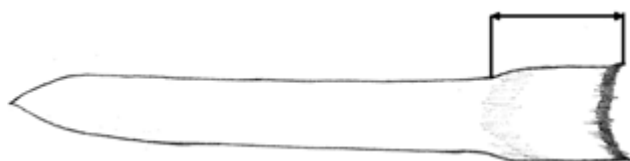
形質 1 葉群の高さ Char.1 Plant: height



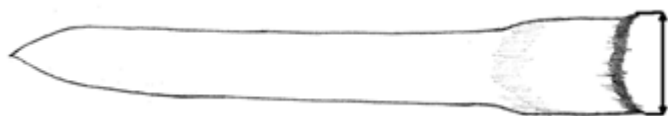
形質 2 株幅 Char.2 Plant: width



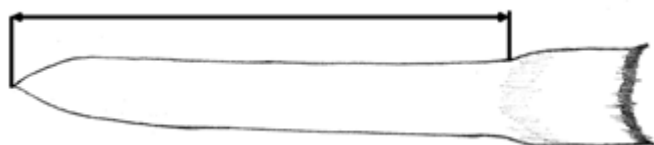
形質 4 葉しょうの長さ Char.4 Leaf sheath: length



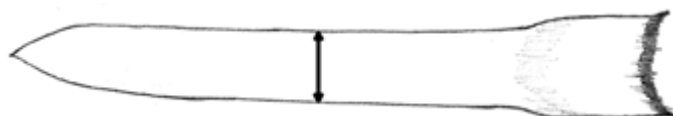
形質 5 葉鞘の幅 Char.5 Leaf sheath: width



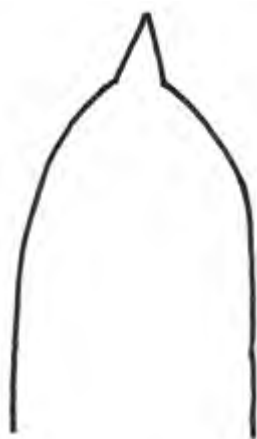
形質 6 葉身の長さ Char.6 Leaf blade: length



形質 7 葉身の幅 Char.7 Leaf blade: width



形質 8 葉身の先端部の形 Char.8 Leaf blade: shape of apex



1
鋭尖形
acuminate



2
鋭形
acute



3
鈍形
obtuse

形質 13 葉身の表面の斑の分布
side

Char.13 Leaf blade: distribution of variegation of inner



1
中央部
central



2
周縁部
at margin



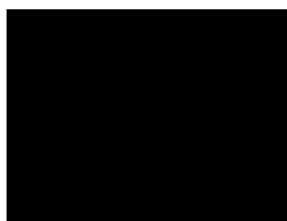
3
先端部
at tip



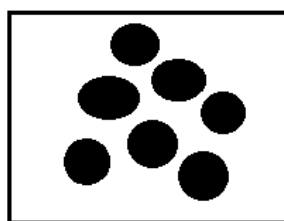
4
全体
throughout

形質 14 葉身の表面の斑の型

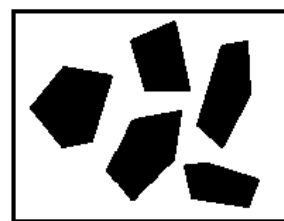
Char.14 Leaf blade: pattern of variegation of inner side



1
一様又はほぼ一様
solid or nearly solid



2
斑点
spotted



3
不整形の斑点
blotched



4
条
striped



5
横縞
banded

形質 18 ほうの数

Char.18 Peduncle: number of bracts

ほうとは、花柄上にある鱗片状の葉のことである。

Bracts are small scale-like leaves on the peduncle.

ほうは、葉と比較して、着生部の節間が長く、葉しょうにあたる部分が花柄を強く抱いている特徴を持つ。

The internodes between bracts are longer than those between leaves and the sheaths of bracts are amplexicaul strongly.

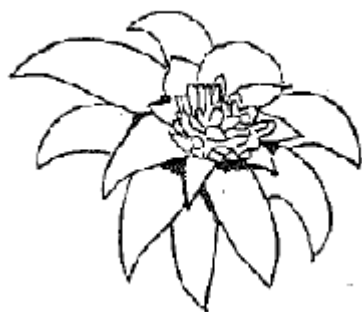
形質 22 複色を持つ最も下位のほうの位置
bract

Char.22 Peduncle: position of first bi-colored

ほうの複色は、葉と共通する紫色の着色を除く。

Bi-colored bracts are bracts with a secondary color excluding anthocyanin.

形質 25 花序の型 Char.25 Inflorescence :type



1
リングラータ型
lingulata type



2
ムサイカ型
musaica type



3
モノスタキア型
monostachia type



4
アコリフォリア型
acorifolia type



5
ザーニー型
zahnii type

形質 27 花序の長さ Char.27 Inflorescence: length



形質 28 花序の着花部の長さ Char.28 Inflorescence: length of flowering part

着花部の長さは、最初の花ほうの付け根から最後の花ほうの上部までを測定する。
Length of flowering part should be observed from the base of the first floral bract to the top of the last flower.



形質 29 花序の着花部の直径 Char.29 Inflorescence: diameter of flowering part

着花部の直径は、最大位置を測定する。

The diameter of the flowering part should be observed at the largest diameter.



形質 30 花序の花ほうの数 Char.30 Inflorescence: number of floral bracts

花ほうとは、1つの花、または前出葉に包まれた複数の花に着く、鱗片状の葉のことである。

Floral bracts are small scale-like leaves associated with a flower or flower cluster.

形質 31 花ほうの長さ Char.31 Floral bract: length

調査は、最も長い花ほうで行う。

Observations should be made on the longest floral bract.

形質 32 花ほうの幅 Char.32 Floral bract: width

調査は、最も長い花ほうで行う。

Observations should be made on the longest floral bract.

形質 33 花ほうの先端部の幅

Char.33 Floral bract: width of apex



1
狭
narrow



2
中
medium



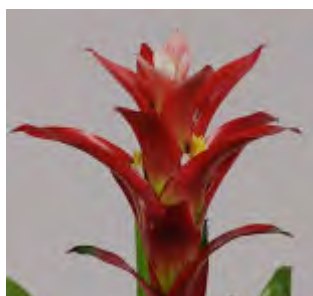
3
広
broad

形質 38 花ほうの縦断面の曲がり

Char.38 Floral bract: curvature of longitudinal section



1
平
straight



2
やや外曲
slightly recurved



4
かなり外曲
strongly recurved

形質 39 1 花ほうあたりの花数 Char.39 Floral bract: number of flowers per bract



3
few
少

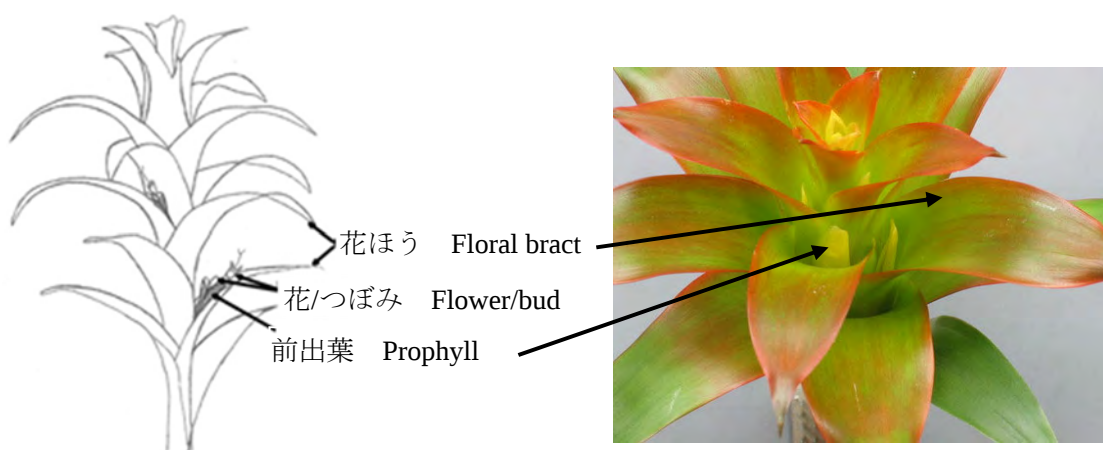


7
many
多

形質 40 前出葉の長さ Char.40: Prophyll: length

ここで定義する前出葉とは、複数の花からなる分枝した花序を包むほうのことである。1 花ほうあたりの花が 1 個の場合、前出葉とは称さない。

Prophylls are the second level bracts covering more than one flower or flower bud. Should be observed when more than one flower per bract is present.



形質 41 前出葉の幅 Char.41: Prophyll: width

形質 40 参照

形質 44 花冠の先端部の色 Char.44: Flower: color of the apex of the corolla

